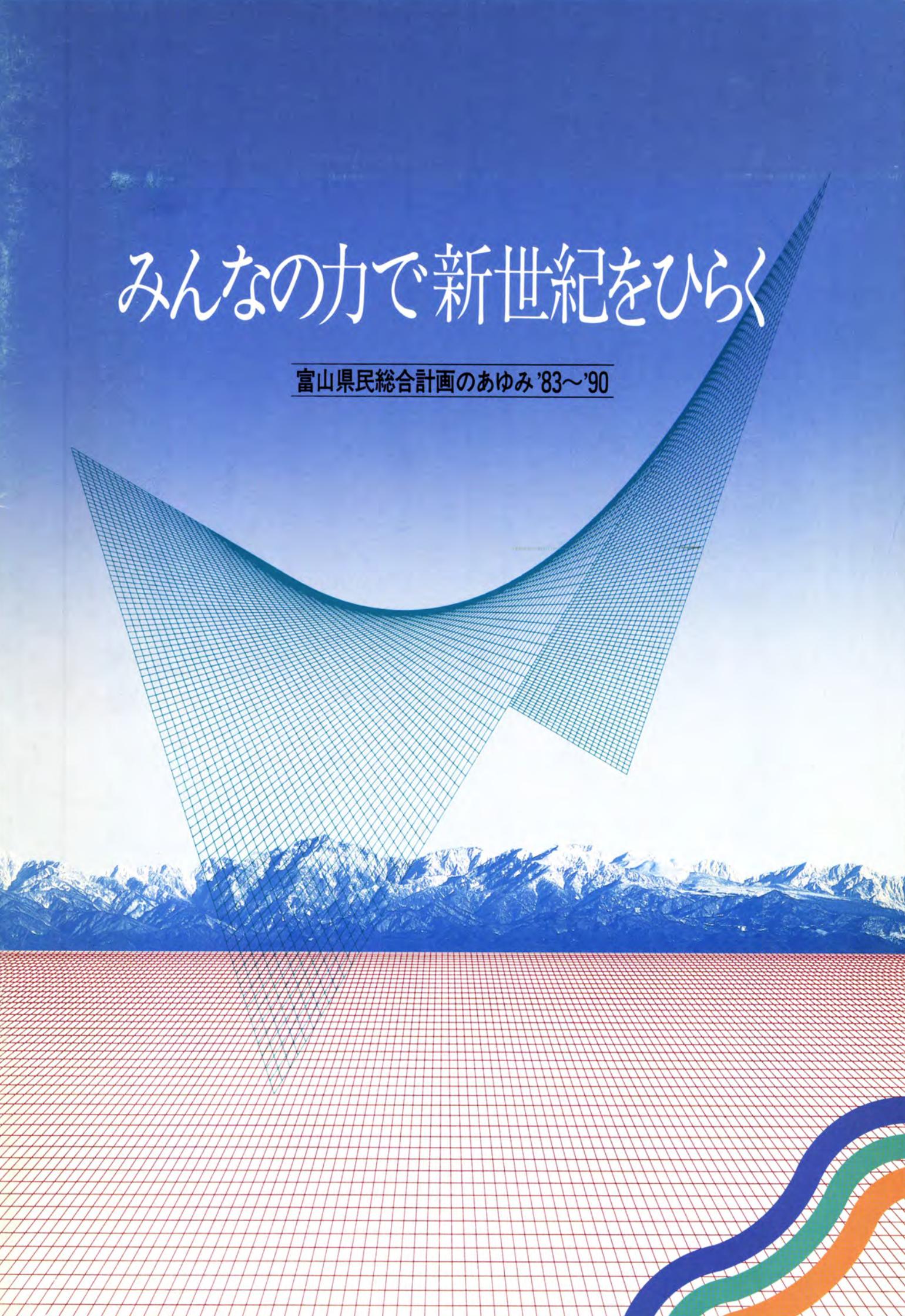


みんなの力で新世紀をひらく

富山県民総合計画のあゆみ'83~'90





ごあいさつ

このたび、「活力にあふれ、発展する富山、温かい心に満ちた美しいふるさと」の実現をめざし、置県百年の節目の年(昭和58年)にスタートした富山県民総合計画の計画期間が終了したのを機に、この八年間の軌跡をまとめた本冊子、『みんなの力で新世紀をひらく』を刊行することとなりました。

この間、県民の皆様の参加と連帯のもと、「明日を拓く人づくり」、「魅力ある郷土づくり」、「活力ある産業づくり」の三大政策を着実に推進するとともに、日本一の「健康・スポーツ県」、「花と緑の県」、「科学・文化の県」の3つの目標にも積極的に挑戦してまいりました。

計画に盛り込まれた数多くの施策や事業は概ね順調に進展し、近年、本県の豊かさや住みよさは、全国トップクラスの評価を受けております。

これもひとえに、県民の皆様一人ひとりが主役となり、計画の具体化、実現に英知と努力を結集していただいた賜であり、心から感謝申し上げます。

いま、時代の潮流は、激しく波打ちながら、新世紀へと歩み始めておりますが、これからの地域づくりの基本は、人々を大切にし、人々の幸せを実現することであると考えております。

今後とも、平成3年度からスタートした「新富山県民総合計画」をもとに、県民の皆様方と力を合わせ、「しあわせに生きる富山の創造」をめざし、力強く前進してまいりたいと存じますので、一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

平成4年3月

富山県知事 中 沖 豊

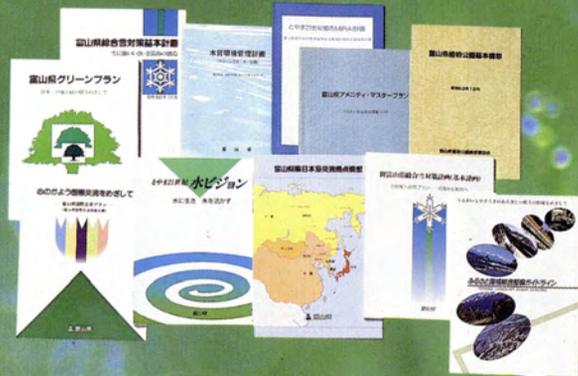
明日を拓く人づくり

P3 P12



魅力ある郷土づくり

P13 P22



活力ある産業づくり

P23 P32

県民本位の県政 P33

主な指標の動き P34





明日を拓く人づくり



常願寺川公園



厚生年金休暇センター



県総合運動公園(6年一部供用予定)



空港スポーツ緑地

主	業
昭和58年7月	置県百年記念県民公園太閤山ランドの開園
9月	国立立山少年自然の家の開所
59年6月	県総合体育センターの開館
10月	高志リハビリテーション病院の開院
60年9月	常願寺川公園の開園
61年2月	生涯スポーツプランの策定
62年2月	がん対策基金の創設
3月	救急医療情報システムの整備
63年7月	県民ヘルスプランの策定
4月	空港スポーツ緑地の開園
8月	ライフル射撃場・40m級スキージャンプ台の完成
10月	二〇〇〇年国体準備委員会の設置
平成元年2月	県総合運動公園の着工
3月	カナルパーク整備計画の策定
4月	地域医療計画の策定
	選手強化計画の策定
	がん対策推進本部の設置
	厚生年金休暇センターの開館
	県立中央病院改築工事の着工
9月	がん対策基本計画(がん攻略県民プラン)の策定
11月	とやま・ふくおか家族旅行村の着工
2年10月	競技力向上対策本部の設置
11月	地域保健医療計画の策定
3年3月	

活力と温かいふれあいに満ちた
ふるさとの実現は、
心身ともに健康で、
創造性にあふれ、
思いやりのある豊かな人材から



県総合体育センター



県立中央病院（4年6月新病棟供用）

県民のすべてが、
生涯を通して健康で
スポーツに親しむことのできる
いきいき社会をめざしています。



高志リハビリテーション病院

県民公園太閤山ランド



社会福祉の充実



家庭、地域社会、福祉施設それぞれが
お互いに協力しあい、
県民が不自由なく過ごせる
地域総合福祉を推進しています。



ケアポート庄川 (4年3月開館)



いきいき長寿財団の活動

こどもみらい館 (4年7月開館)





にいかわ養護学校



流杉老人ホーム



砺波学園



高志通園センター



新生園

主	な	事	業
昭和58年4月	にいかわ養護学校の開校 ボランティア基金の創設		
59年4月	身体障害者授産施設志貴野苑の開所		
62年4月	高志通園センターの開園		
63年5月	新生園改築工事の完成		
7月	高齢者総合相談センターの開設		
12月	「地域総合福祉の確立に向かって(プランNO W)」の策定		
平成元年3月	砺波学園改築工事の完成		
7月	いきいき長寿財団の策定		
2年4月	身体障害者社会参加促進センターの開設		
6月	ねたきり・痴呆防止推進会議の設置		
7月	ケアポート庄川の着工		
8月	こどもみらい館基本構想の策定 流杉老人ホーム改築工事の完成		

生涯学習の推進



高岡法科大学



主	な	事	業
昭和58年4月	水橋、呉羽、福岡高校の開校		
59年10月	情報教育センターの開所		
61年4月	大門高校の開校		
62年8月	国立高岡短期大学の開学		
63年8月	「ヤング創造フェスティバル」の開催 実習船「雄山」の完成		
平成元年4月	高岡高校移転改築工事の完成		
2年4月	県民生涯学習カレッジの開学		
10月	高岡法科大学の開学		
10月	富山県立大学の開学		
3年1月	富山国際大学の開学		
10月	県立図書館コンピュータシステムの整備 生涯学習情報ネットワークシステムの整備 高等教育振興財団の設立 総合教育センターの着工		

富山県立大学

県民の学習意欲に答え、
開かれた学習社会の形成や
創造力・実践力をつちかう教育の
高等教育機関の整備を進めています。





富山国際大学



大門高校



国立高岡短期大学



水橋高校



福岡高校



県民生涯学習カレッジ



ヤング創造フェスティバル

文化の県づくり



高岡文化ホール

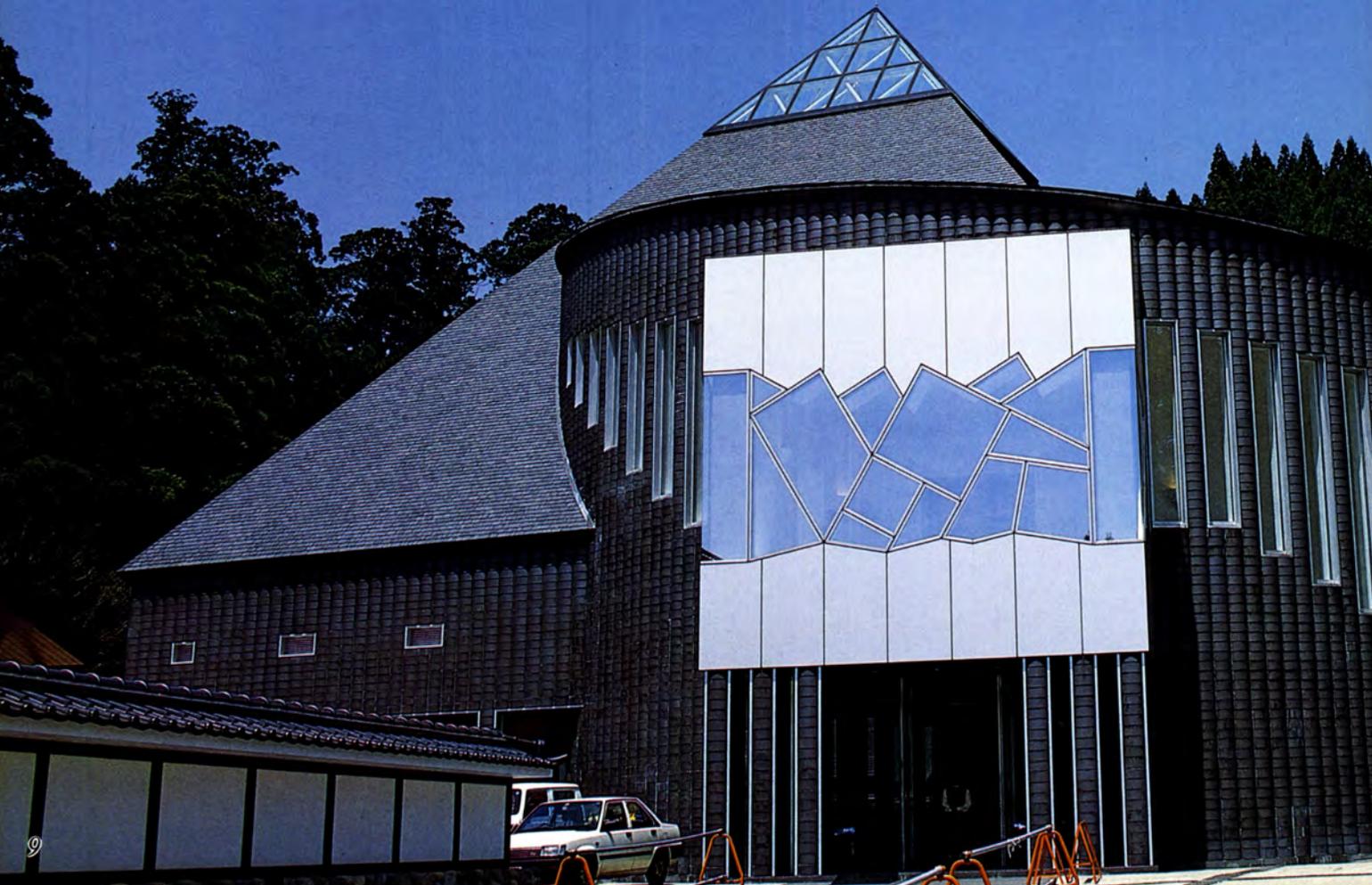


新川文化ホール(6年度完成予定)

世界ポスタートリエンナーレトヤマ



立山博物館(3年11月開館)



主 な 事 業

昭和58年9月	「富山国際アマチュア演劇祭」の開催
60年6月	「世界ポスタートリエンナーレトヤマ」の開催
8月	「富山国際高校演劇祭」の開催
61年5月	高志会館の改築、開館
10月	高岡文化ホールの開館
62年4月	文化の県づくり懇話会の設置
63年1月	うるおい環境とやま賞の創設
平成元年6月	利賀合掌文化村財団の設立
8月	「富山国際青年演劇祭」の開催
2年3月	新川文化ホール基本構想の策定
4月	立山博物館の着工



国際アマチュア演劇祭



入善町民会館 (コスモホール) (第1回)

うるおい環境とやま



大手通りモール (第3回)



合掌文化村 (第1回)



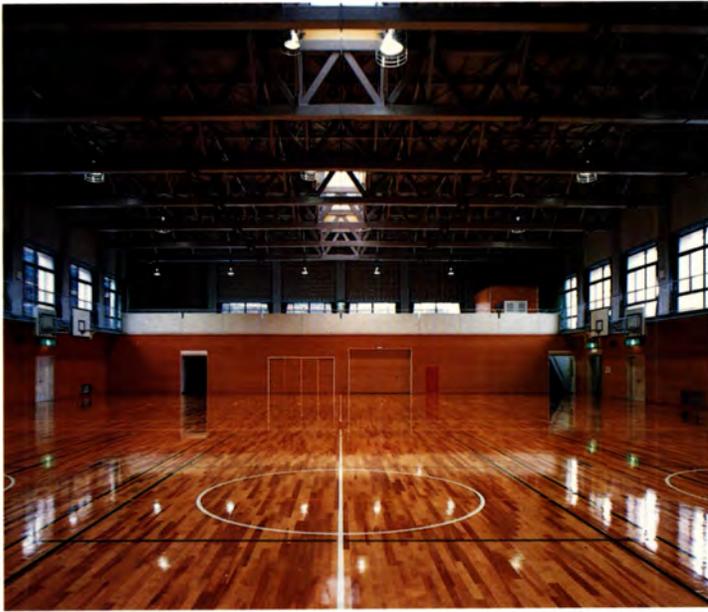
高岡市万葉歴史館 (第5回)

地域に根ざした新たな芸術文化の創造と、ふるさとの文化を育て、親しむことのできる環境づくりを進めています。

若者と婦人の力を社会に



若者が定着し、
のびのびと活躍できる、
また、婦人の能力が
十分に発揮できる、
社会条件整備に努めています。



砺波青少年の家体育館



ふれあいの船'88



青年フォーラム



平成 63年7月
2年3月 「ふれあいの船'88」の開催
7月 女性関係人材バンクの開設
9月 「女性ネットワーキングセミナー」の開催
フォーラム「女がかわる男がかわる」の開催



女性ネットワーキングセミナー



婦人スポーツ大会



県のPRに活躍するミス



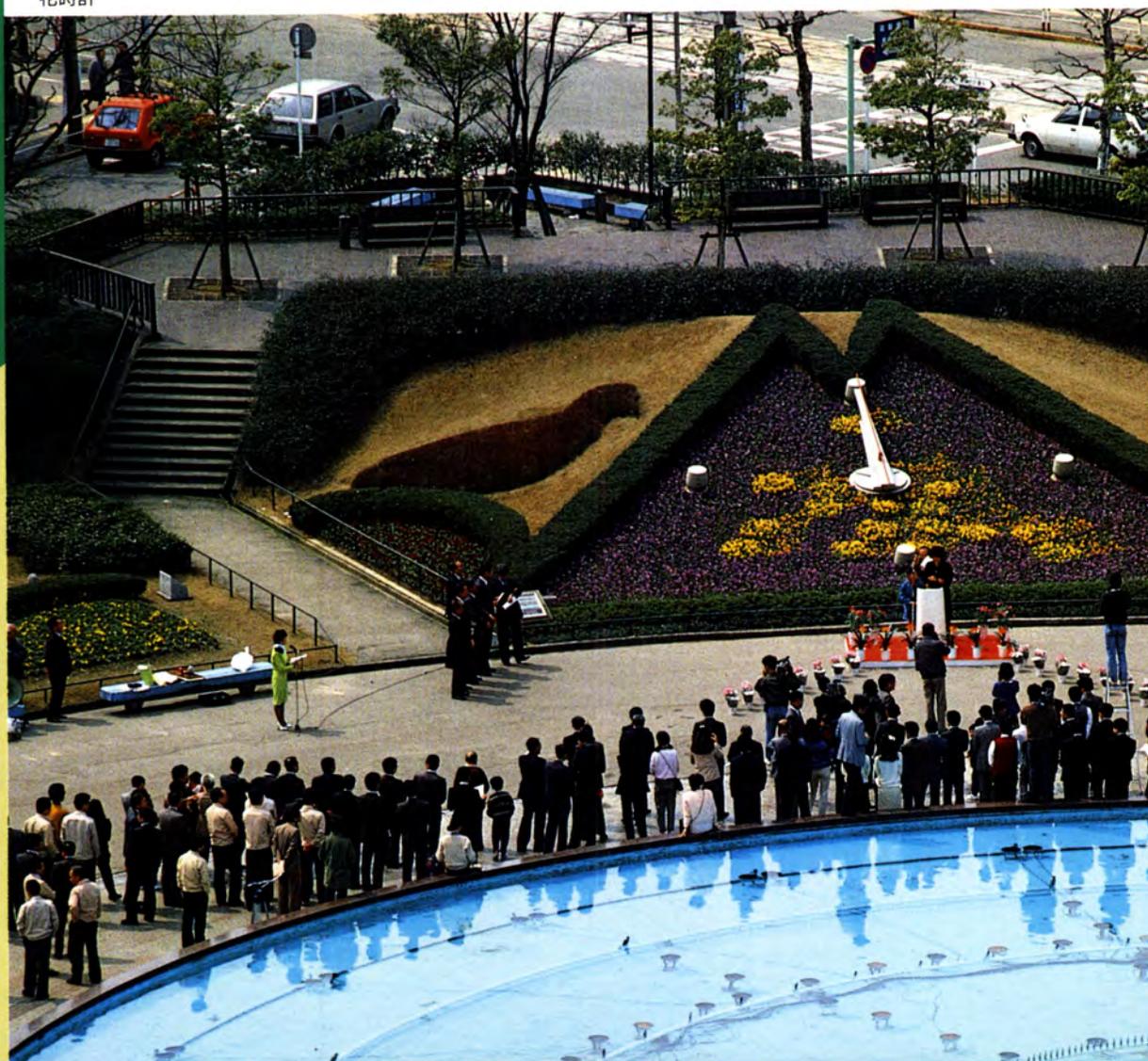
主	な	事	業
昭和58年11月	砺波青少年の家体育館の完成		
59年10月	「青少年ボランティアの集い」の開催		
60年5月	「国際青年年記念青年フォーラム」の開催		
61年8月	青年サロンの設置		
	「21世紀のとやまを語る若者シンポジウム」の開催		
62年3月	二十一世紀をめざすとやま女性プランの策定		
6月	「Duo 富山の女性」の創刊		

心ふれあう快適な暮らしの実現

明るく円満な家庭の形成と、
地域の連帯感の高揚、さらには
花と緑に囲まれた環境づくりを進めています。

主	な	事	業
昭和58年4月	置県百年記念「花時計」の始動	県土美化推進県会議の設置	
59年5月	「全国育樹祭」の開催	グリーンキーパーの創設	
7月	緑花推進県会議の設置	消費生活センターの移転・拡充	
60年2月	グリーンプランの策定		
10月	「富山県育樹祭」の開催		
62年6月	警察航空隊の設置		
63年9月	通信衛星利用防災行政無線基本計画の策定		
12月	植物公園基本構想の策定		
平成元年2月	とやま花の名所の選定		
4月	県民緑花カレッジの開設		
2年3月	環境保全基金の創設		
6月	警察本部庁舎建設基本構想の策定		
11月	環境アセスメント要綱の制定		
	中央植物園の着工		

花時計



魅力ある郷土づくり

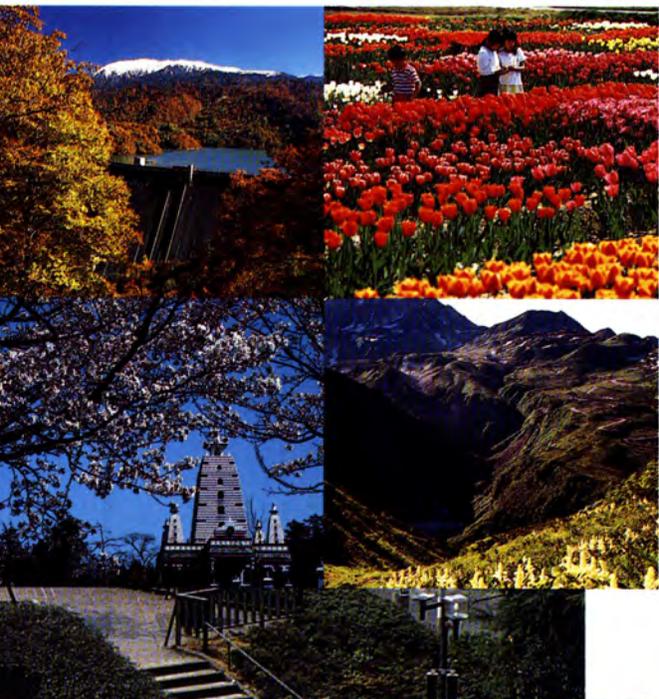
ゆとりとつるおいのある
生活の実現は、
温かい家庭と
心ふれあう地域社会、
快適で美しい郷土から



全国育樹祭



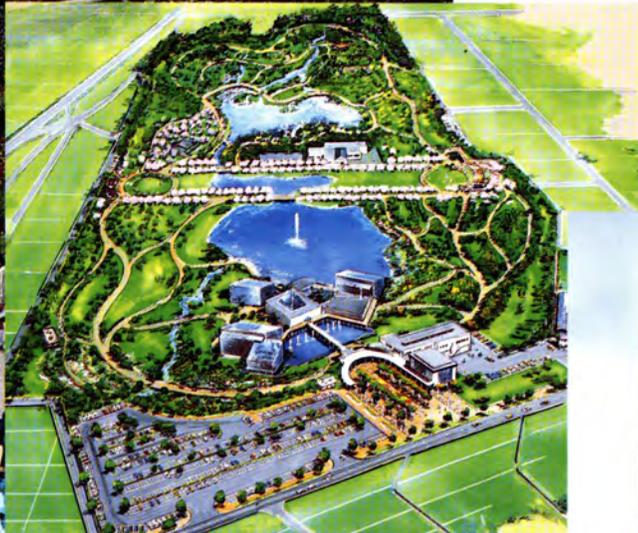
四季を彩どるとやま花の名所



通信衛星利用防災行政無線



消費生活センター



中央植物園(7年度完成予定)



警察航空隊



警察本部庁舎(5年度完成予定)

魅力ある地域づくり



朝日小川ダム



大長谷第4発電所



親雪(利賀そば祭り)



とやまの名水(「生地共同洗い場」)



富山駅前街区

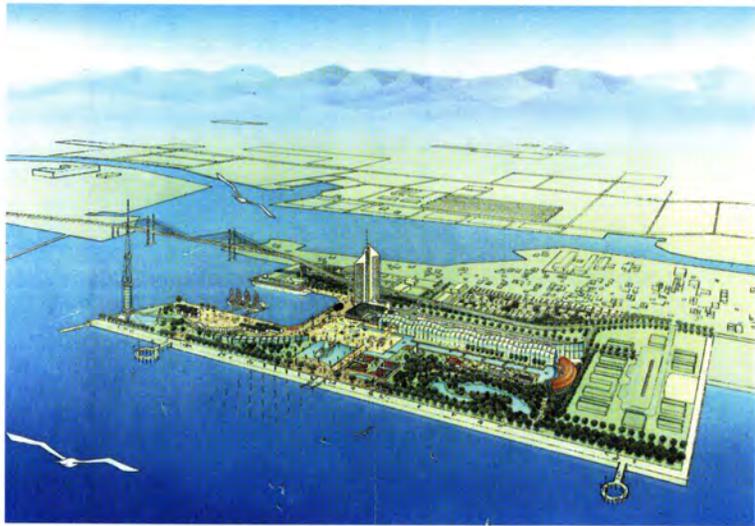
主	な	事	業
昭和58年4月	21世紀の森の開園		
60年3月	熊野川ダムの竣工		
	全国名水百選に県内4ヶ所が選定		
	総合雪対策条例の制定		
	総合雪対策基本計画の策定		
61年2月	とやまの名水の選定		
11月	上市川第2ダムの竣工		
3月	上市川第3発電所の竣工		
62年2月	水質環境管理計画(クリーンウォーター計画)の策定		
63年2月	とやま森林浴の森の選定		
3月	アメニティマスタープランの策定		
	とやま都市MIRAI計画の策定		
	大長谷第4発電所の開所		
	除雪情報システムの整備		
平成元年12月	帆船「海王丸」の一般公開開始		
2年4月	富山駅前西街区第2地区の竣工		
6月	朝日小川ダムの竣工		
11月	「日本海ミュージアム構想」の事業着手		
12月	新総合雪対策計画(基本計画)の策定		
3年3月	とやま21世紀水ビジョンの策定		
	ふるさと環境総合整備ガイドラインの策定		



21世紀の森



「海王丸」一般公開



日本海ミュージアム構想(4年7月一部供用)



集落排水処理施設(宇奈月町下立)

個性的で住みよいまちやむらづくりを進めるとともに、県土の総合的活用を図り、均衡ある発展に努めています。

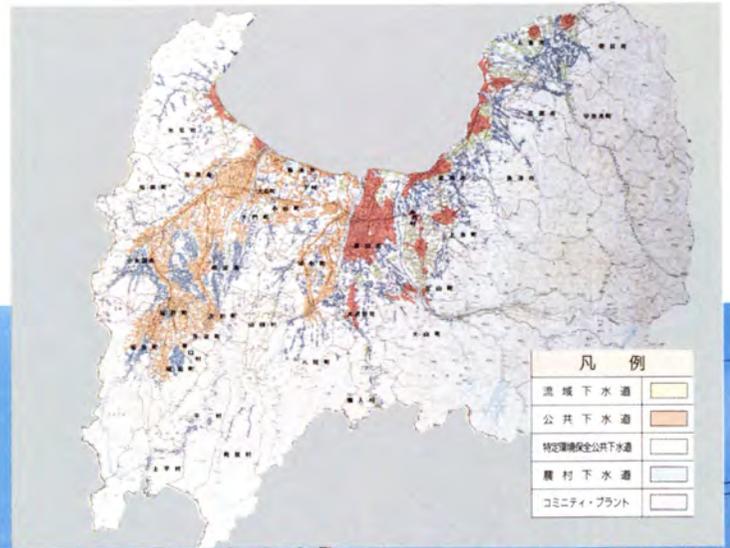


生活基盤の充実



小矢部川流域下水道

主	な	事	業
昭和59年10月	鳥獣保護センターの開館		
60年10月	県民公園野鳥の園の開園		
62年5月	樺平ビクターセンターの開館		
63年3月	小矢部川流域下水道の一部供用開始		
10月	小境海岸コースタルコミュニティゾーンの着工		
11月	称名園地滝見台修復工事の完成		
平成2年3月	松川河川環境整備の一部完成		
4年	月岡住宅団地西住区の分譲開始		
3年3月	頼成の森森林科学館の着工		
	全県域下水道化構想の策定		



全県域下水道化構想(「下水道マップ」)



月岡住宅団地

下水道の整備など質の高い住環境づくりを進めるとともに美しい自然環境を保全し、親しむ心を育てています。



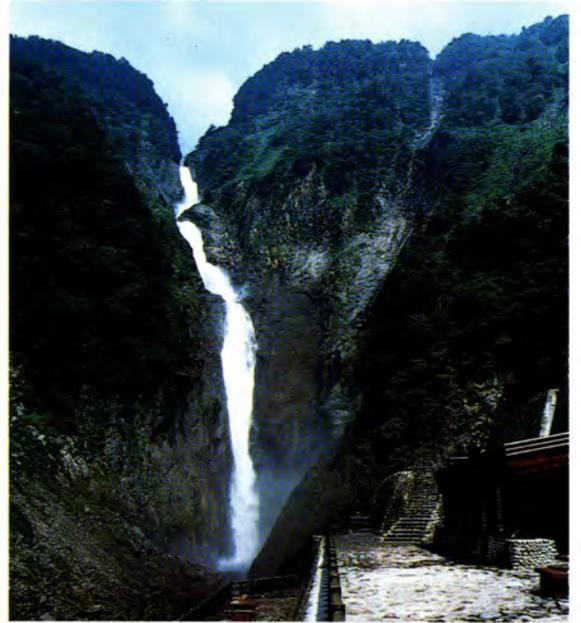
小境海岸



松川



頼成の森森林科学館



称名園地滝見台



県民公園野鳥の園



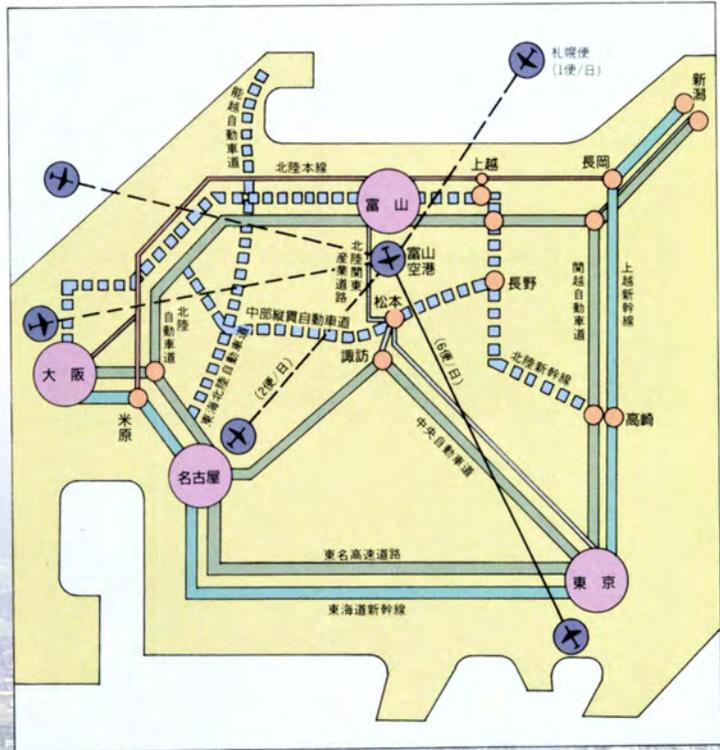
鳥獣保護センター

総合交通体系の整備



北陸自動車道

■高速交通ネットワーク



東海北陸自動車道



北陸新幹線



特定重要港湾伏木富山港



小杉流通業務団地

主 業

昭和58年10月	小杉流通業務団地の分譲開始
昭和59年3月	北陸自動車道滑川IC～朝日IC間の開通
昭和61年10月	富山新空港の開港(ジェット化)
昭和61年5月	神岡鉄道の開業
昭和61年6月	交通安全公園交通安全博物館の開館
昭和62年8月	伏木富山港の特定重要港湾の指定
昭和63年7月	国道359号線婦中大橋の開通
平成元年8月	北陸自動車道の全線開通
平成元年3月	整備新幹線着工順位の決定
平成元年8月	東海北陸自動車道福光～岐阜荘川間の事業決定
平成元年10月	北陸新幹線高崎・軽井沢間の本格着工
平成元年11月	中部縦貫自動車道安房トンネル本坑工事の着工
平成元年12月	特定重要港湾伏木外港の着工
平成元年7月	能越自動車道小矢部砺波JCT～高岡北IC間の着工
平成元年6月	富山空港ターミナルビル増築工事の完成
平成元年5月	北陸新幹線高岡～金沢間の着工調整費の計上決定

高速交通網や生活道路の
総合的な整備、安全対策の充実、
さらには、公共交通機関の
確保に努めています。



神岡鉄道



婦中大橋



交通安全博物館

国際化時代への対応



中国遼寧省との友好県省締結



とやま国際センターの交流活動



遼寧省との友好県省5周年記念事業

世界に目を向け、人材の育成や
 外国語教育の充実に取り組むとともに、
 各国との文化、人、経済の
 交流を進めています。



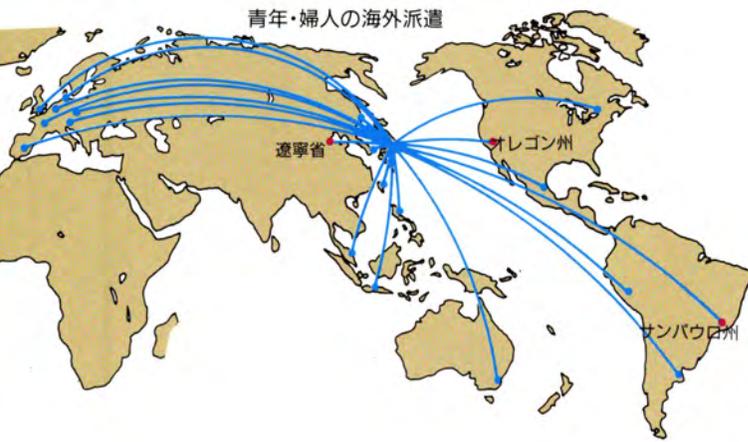
青年海外派遣事業



日ソ交流富山会議



オレゴンフェア



ブラジル・サンパウロ州との友好県州締結



サンパウロ州との友好県州5周年記念事業



婦人国際交流フェスティバル

主	な	事	業
昭和59年5月	中国遼寧省との友好県省締結		
11月	とやま国際センターの設立		
60年7月	ブラジル・サンパウロ州との友好県州締結		
62年9月	国際文化センターの開設		
63年10月	「婦人国際交流フェスティバル」の開催		
平成元年1月	外国人留学生奨学金制度の創設		
4月	とやま名誉大使制度の創設		
5月	国際交流委員会の設置		
7月	遼寧省との友好県省5周年記念事業の実施		
11月	「日米学生会議」の開催		
2年3月	遼寧省工業展覧館富山県紹介コーナーの開設		
6月	国際立県プラン（国際交流推進大綱）の策定		
7月	「オレゴンフェア」の開催		
10月	サンパウロ州との友好県州5周年記念事業の実施		
3年3月	「日ソ交流富山会議」の開催		
	環日本海交流拠点構想の策定		

技術立県



活力ある 産業づくり

福祉の充実、
香り高い文化の形成など
豊かな県民生活の実現は、
新しい時代をリードする
力強い産業活動から



富山産業展示館(テクノホール)



工業技術センター機械電子研究所



産業創造センター(テクノドーム)



ネットワーキングフォーラムinとやま





薬事研究所



食品研究所



農業技術センター
果樹試験場



林業技術センター林業試験場

付加価値の高い産業構造の確立と
高度な情報化社会をめざし、
創造性に富む人材の養成や
研究開発を推進しています。



工業技術センター中央研究所

主	な	事	業
昭和58年9月	富山産業展示館の開館		
10月	食品研究所の開所		
11月	科学技術会議の設置		
60年10月	農業技術センター果樹試験場改築工事の完成		
61年7月	薬事研究所移転改築工事の完成		
10月	工業技術センター中央研究所の開所		
62年2月	高度情報化推進会議の設置		
4月	水産試験場漁類隔離飼育棟の完成		
7月	客員研究員招聘制度の創設		
63年8月	薬用植物指導センター本館の開所		
10月	「ネットワーキングフォーラムinとやま」の開催		
11月	林業技術センター林業試験場改築工事の完成		
2年12月	工業技術センター機械電子研究所の開所		
3年2月	食品研究所先端技術開発棟の着工		
	産業創造センターの開館		

農林水産業の振興



農業総合研修所



肉用牛センター



食肉総合センター

地域農業の確立、特産王国、
県産材の用途開発、
つくり育てる漁業などにより、
足腰の強い体質づくりに努めています。



新湊漁港(東地区)



朝日さけますふ化場

主	な	事	業
昭和59年3月	特産王国づくり推進計画の策定		
61年4月	地域栽培漁業整備計画の策定		
61年4月	朝日さけ・ますふ化場の開設		
5月	木材利用普及センターの開設		
62年4月	花総合センターの開設		
7月	新湊漁港(東地区)の開設		
平成元年3月	アグリフロンティア構想の策定		
3月	公社営栽培漁業センターの開設		
5月	肉用牛センターの開設		
9月	公社営畜産団地(西部地区)の着工		
10月	林業普及センターの開設		
2年5月	とやま漁業サービスセンターの開設		
3年1月	農業総合研修所の開所		
3月	ブランド米「越の華」の命名		
	内水面漁業振興計画の策定		
	食肉検査所の完成		
	食肉総合センターの完成		



林業普及センター



特産王国づくり



木材利用普及センター(ウッドリーム富山)

花総合センター(エレガガーデン)



創造性豊かな工業の育成



高岡地域地場産業センター

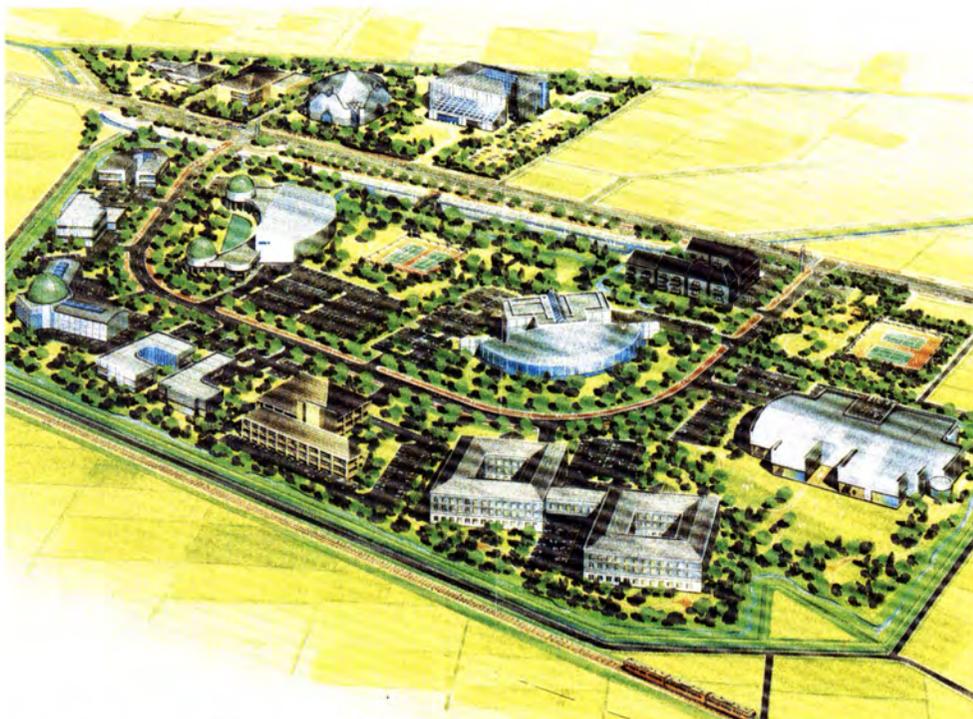
日本海側屈指の工業集積を生かし、
先端的産業の誘致、育成を図るとともに、
地場産業の振興、体質強化に努めています。



総合情報センター(4年5月開所)



バイオ産業振興協会(人材育成トレーニング)



富山イノベーションパーク(4年秋分譲開始)



インダストリアルデザインセンター



異業種交流とやまサミット

主	な	事	業
昭和58年4月	高岡地域地場産業センターの開館		
10月	富山八尾中核工業団地の分譲開始		
12月	富山技術開発財団の設立		
59年3月	富山テクノポリス開発計画の国承認		
60年5月	技術交流センターの開所		
61年11月	「いきいき富山パフォーラム」の開催		
62年9月	県バイオ産業振興協会の設立		
63年7月	インダストリアル・デザインセンターの開所		
10月	「とやまメッセ・ウント・コンGRESS88」の開催		
平成元年3月	頭脳立地法に基づく集積促進計画の国承認		
9月	「世界ハイテクデザイン展」の開催		
	「異業種交流とやまサミット'89」の開催		
	地場産業振興新ビジョンの策定		
	富山イノベーションパークの着工		
3年1月	総合情報センターの着工		



富山八尾中核工業団地

第三次産業の振興



魅力あふれる商業集積の形成

楽しい商店街づくり

主 事 業

昭和58年4月	いきいき富山観光キャンペーンの開始 「とやまトレッドウェア」の開催
6月	対岸貿易推進調査研究委員会の設置
60年8月	いきいき富山冬の観光キャンペーンの開始
61年12月	富山国際コンベンションセンターの設置
63年10月	商業サービス業振興ビジョンの策定
平成元年2月	商業基盤施設整備助成制度の創設
9月	勸富山コンベンションビュローの設立
2年2月	中小商業活性化基金の創設
3月	観光振興ビジョンの策定
4月	透明シャッター設置助成制度の創設



新しいニーズに対応する魅力的な
商店街づくりや人材の育成、
さらには、豊かな資源を活用する
観光振興を進めています。



いきいき富山観光キャンペーン



いきいき富山冬の旅観光キャンペーン



とやまトレードフェア



透明シャッター



富山コンベンションビューロー

雇用の安定



全国勤労者綱引大会

主 要 事 業

昭和59年7月	10月	61年10月	62年4月	63年12月	平成元年5月	2年5月	7月	11月
県民技能ライブラリの開設 勤労者総合福祉センター（ボルファートとやま）の開館	富山パートバンクの開設 高岡パート雇用センターの開所 シルバー人材センター協会の設立	労働福祉基金の創設	人材確保対策本部の設置	東京・大阪・名古屋Uターン情報センターの開設 北海道人材情報センターの開設	「全国勤労者綱引大会」の開催 高齢者雇用対策計画の策定	魚津パート雇用センターの開所	富山職業能力開発カレッジの完成 ヒューマンリソース研究会の設置	「ゆとり創造フォーラム」の開催





勤労者総合福祉センター(ポルファートとやま)

雇用機会の確保、
職業能力開発の充実、
Uターン対策を進めるとともに、
労働条件の改善、
福祉の向上に努めています。

富山職業能力開発カレッジ



ゆとり創造フォーラム



Uターン情報センター



魚津パート雇用センター

県民本位の県政



開かれた県政を推進するとともに、
県民が一体となって
富山の良さを世界に発信しています。



県公文書館

主	な	事	業
昭和58年7月	「富山県百年記念にっぽん新世紀博覧会」の開催		
59年3月	イメーディレクター会議の設置		
61年9月	情報公開条例の制定		
62年4月	情報公開制度の開始		
	公文書館の開館		
63年6月	コロンブス計画の開始		
平成元年9月	県民参加型イベントシナリオコンペティションの実施		
12月	ジャパンエキスポ富山の認定		
2年4月	富山ジャパンエキスポ協会の設立		
3年3月	新富山県民総合計画の策定		

コロンブス計画



新富山県民総合計画の策定



TOYAMA チューリップアベニュー

ジャパンエキスポ富山'92



主な指標の動き

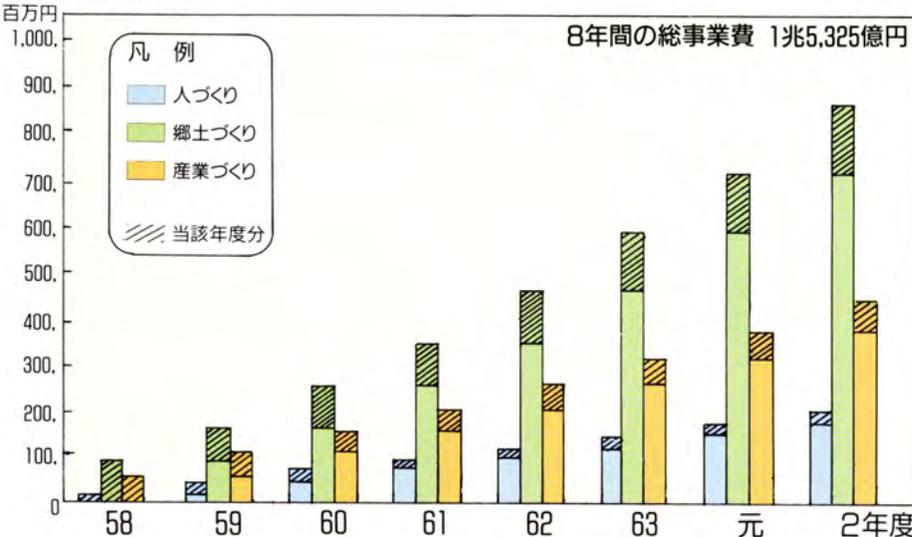
1 明日を拓く人づくり

区分	項目	単位	計画策定時	現況
人口	・県総人口	千人	1103.5	1120.2
	・老年（65才以上）人口比率	%	11.2	15.1
	・年少（15才未満）	"	22.7	17.5
健康	・乳児一般健診受診率	%	92.8	95.8
	・胃がん検診	"	8.5	20.5
	・子宮がん検診	"	4.2	11.5
	・老人健診	"	46.8	54.9
スポーツ	・運動広場	箇所	79	108
	・庭球場	"	23	57
	・体育館	"	45	99
	・競技スポーツ指導者	人	843	1,025
医療	・がん診療施設	箇所	5	8
	・医師	人	1,538	1,993
	・看護職員	"	7,046	8,973
	・リハビリ関係医療技術者	"	36	14.9
福祉	・ホームヘルパー	人	187	364
	・ショートステイ（短期保護）	床	-	214
	・特別養護老人ホーム定員	人	645	1,765
	・デイサービス施設	箇所	3	21
	・精神障害者援護施設定員	人	590	750
	・身体障害者更生援護施設定員	"	340	346
生涯学習	・外国人英語教員	人	-	57
	・県立高校第2体育館整備率	%	50.0	78.0
	・大学・短大入学定員	人	2,205	3,122
	・公立図書館	館	51	54
	・社会教育指導員・公民館指導員	人	128	169
文化	・博物館（美術館含む）	館	14	16
	・文化ホール	"	15	18
	・指定文化財（国、県、市町村）	件	892	1,074
若者・女性	・青年海外派遣参加者累計	人	1,572	2,223
	・女性就業率	%	44.8	53.2
	・県審議会の女性の割合	"	9.1	12.6

2 魅力ある郷土づくり

区分	項目	単位	計画策定時	現況
県土利用	・農用地面積	km ²	735	690
	・道路	"	142	158
	・宅地	"	183	219
魅力ある地域づくり	・グリーンキーパー	人	-	311
	・自然公園等面積	ha	117,348	119,754
生活環境	・緑道延長	km	26.0	76.8
	・河川環境基準達成率	%	89.0	96.0
	・河川整備率	"	26.3	31.8
	・水道普及率	"	86.0	89.4
	・下水道普及率	"	17.0	30.0
	・消雪パイプ延長	km	127.8	430.4
・流雪溝延長	"	43.2	65.1	

実績事業費の推移



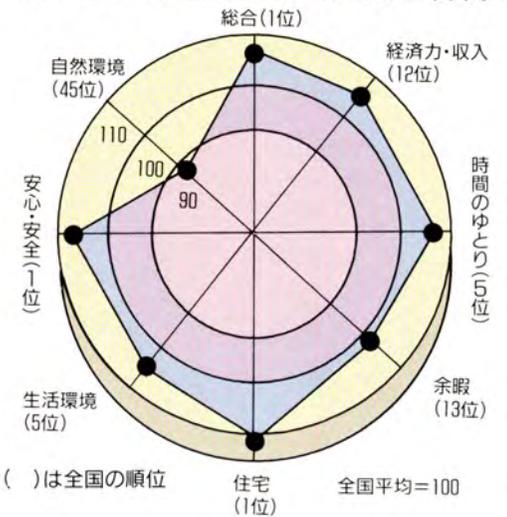
区分	項目	単位	計画策定時	現況
交通	・道路改良率	%	78.0	81.6
	・歩道設置率	"	29.0	46.1
	・空港利用者	千人	146	776
	・伏木富山港 岸壁延長	km	6,983	8,217
	・信号機設置	基	1,128	1,366
国際交流	・県内外国人登録者	人	2,135	3,469
	・県市町村友好姉妹都市等提携先	都市	4ヶ国7都市	8ヶ国17都市

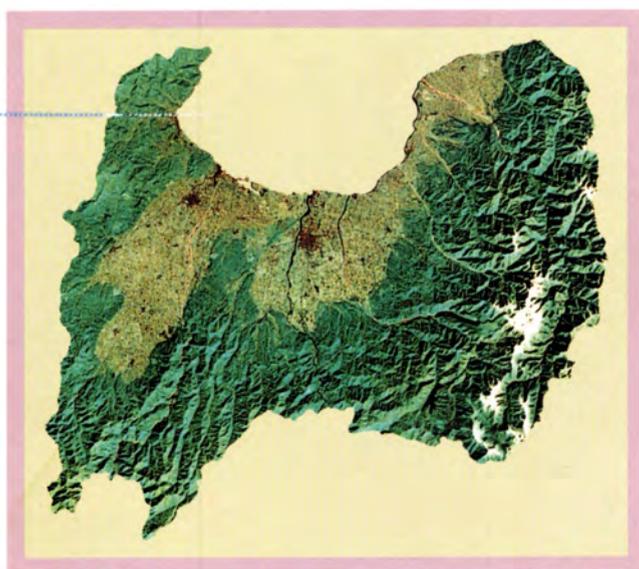
3 活力ある産業づくり

区分	項目	単位	計画策定時	現況
就業構造	・第1次産業	%	12.1	6.6
	・第2次産業	"	38.4	40.8
	・第3次産業	"	49.5	52.5
県民所得	・一人当たり県民所得	千円	1,837	2,592
技術開発	・県試験研究機関研究員	人	259	284
	・特許出願件数（県内企業）	件	348	476
農林水産業	・中核農業士登録数	人	1,179	1,879
	・農地流動化面積	ha	4,247	7,792
	・大区画ほ場整備面積	"	45,590	46,229
	・幹線農道舗装延長	km	710	1,162
	・造林総面積	ha	55,949	60,806
	・林道総延長	km	1,066	1,348
	・係船岸	m	5,609	8,226
・人工漁礁	箇所	10	13	
工業	・基礎素材型工業比率（出荷額ベース）	%	56.8	40.3
	・加工組立型	"	28.2	45.8
	・その他	"	15.0	13.9
	・地場産業就業者	人	46,069	68,193
	・ " 出荷額	百万円	439,628	974,561
商業・サービス業	・小売業1店当り売上高	千円	43,674	56,994
	・大型小売店舗	店	151	182
	・サービス事業所	事業所	15,619	16,651
	・ " 従事者	人	98,841	109,634
	・観光入込客数	千人	12,797	22,300
雇用	・対岸諸国向県輸出額	百万円	23,801	27,728
	・年間総労働時間	時間	2,129	2,060
・60歳以上定年事業所比率	%	42.9	68.0	

(注) 1. 計画策定時の指標は、昭和57年度の数値あるいはその直近の統計数値。
2. 現況は、平成2年度の数値あるいはその直近の統計数値。

統計から見た富山県の豊かさ住みよさ(県調べ)





ランドサットより

